

ディルク・ミデルシュルテ

ユニリーバ、グローバル・ゼネラル・カウンセル（競争）



ディルクは、2017年10月より、ブリュッセルに拠点を置くユニリーバのグローバル・ゼネラル・カウンセル（競争）を務めています。

彼は、ドイツの法律事務所でキャリアを積んだ後、2006年に、知財・規制・競争法を扱う社内弁護士として、ベルリンのドイツ鉄道に入社し、2010年以降、同社の反トラスト助言・コンプライアンスチームを率いました。

彼は、ユニリーバに加わる前、2015年より、パリのダノンでグローバル・コンプライアンス・ディレクターとして勤務していました。

彼は、ドイツのマインツ大学で法学博士号を取得しており、国際競争ネットワーク（ICN）で、欧州委員会の非政府アドバイザーを務めています。

彼は、サステナビリティと競争法に関する助言を行ってきた多数の経験を有しており、この分野で多くの講演や論文を執筆しています。例えば、2021年2月に開催された欧州グリーンディールに寄与する競争政策と題する欧州委員会の会議では、パネリストとして招待されています。